

# 高齢者住宅+特養ホーム 複合施設、来年開設へ

山科で起工式



来年1月開設予定の「京都東・きよみず苑」の完成予想図

比較的高齢者の住まい「サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)」と特別養老ホームなどを併設する複合施設の起工式が15日、京都市山科区で行われ、来年1月の開設に向け関係者約30人が工事の無事を願った。

施設は「高齢者総合福祉住宅『京都東・きよみず苑』」(同区川田御出町)。一人暮らしの高齢者が不安なうちから施設で暮らし、介護が必要になれ

ば短期入所などが可能になる。まちづくりにコンサルタント都市ガバナンス研究所(左京区)が企画し、社会福祉法人「栄光会(山科区)が運営する。地上4階、地下1階建て、延べ約4400平方メートル。1、2階は特別養護老人ホーム(定員20人)とし、3、4階は介護同一人として使う。病気が緊急時の場合、夜間常駐の特養職員らに対応する。栄光会の備後診療所は「柔軟な運用で高齢者の安心の住まいをつくりたい」と話した。

(宇都巻)